

Joan Jonas

ジョーン・ジョナス

Simple Things



Video still from *Flawless Decoys 完璧なおとり*, 2017
(c) Joan Jonas, Courtesy of Gavin Brown's enterprise, WAKO WORKS OF ART

各位

ワコウ・ワークス・オブ・アートではこの度、2018年11月17日(土)から12月26日(水)まで、アメリカ人女性作家ジョーン・ジョナスによる5年ぶり4回目の個展『Simple Things』を開催いたします。

パフォーマンス・アートとニューメディア表現のバイオニアであるジョナスは本年、4年に1度受賞者を選出する「第34回(2018)京都賞 思想・芸術部門」の受賞が決定しました。ジョナスは1936年にニューヨークに生まれて1960年代に活動を開始して以来、約60年間に渡りパフォーマンス・アートの可能性を追求し続けている女性アーティストです。日本への旅行でポータブルビデオカメラ(ポータバック)を購入した事を契機に、1970年代前半から本格的にニューメディアと身体表現との融合を実践していきます。

今回展示するのは、ジョナスの主要な作品の構造と彼女の生涯に渡る関心を伝える、2つの映像作品《Flawless Decoys 完璧なおとり》(2017)、《Beautiful Dog 美しい犬》(2014)と、1つのパフォーマンス記録映像《Reanimation Performance (Milan 2014) リアネーションのパフォーマンス (ミラノ 2014年)》(2014)です。私的な興味の対象物から地政学的状況にいたるまで、広範囲な着想源を彼女にもたらし続ける「旅」、すべての制作の根幹に横たわる、人と世との神秘的な関わりを象徴する「犬」、そして複数の過程と作品とがからみあって生み出される「ライブパフォーマンス」。身体、運動、音楽、女性のアイデンティティ、自然、都市の風景という切り口を頼りに、3つの映像を通じて半世紀以上に渡る作家の創作活動と世界への眼差しを紐解きます。

ジョナスの作品はテクスチャ、光、音、思想など、素材と意味が折り重なって出来る、幾重にも押し寄せる波のような構造を持っています。イメージソースは多岐に渡り、おとぎ話から私的なエッセイ、壮大な神話から辺境の民話にまで及びます。時には自らの過去の作品を引用し、再導入と再解釈を重ねることで組み上げられる複雑な作品の構造は、作家の思う世界の形そのものです。「私の仕事はすべてレイヤリングにまつわるものです。私達はあるイメージを見て、その上に別のイメージを思い描きます。私の仕事は、世界をみる方法それ自体を表していると思います。」とジョナスは語り、彼女の作品は人間の認識がたどる世界の姿がどうであるのかを、包括的に探求するものであるといえます。そうした多彩な世界の物語は、仮面や鏡、ビデオのスクリーンなどがレイヤー状に絡み合うジョナスの作品を通じて、今を生きる個々人の人生や社会と繋がります。そしてその作品の中心に、パフォーマンスを介して作家という個人的な存在が登場する事によって、私達が世界と関わる様が具体的に現れ、広大な世界を語る抽象性の高い作品が、鑑賞者それぞれにとっての私的なナラティブへと変換されていきます。

11月17日(土)18:00-20:00には、来日する作家を迎えてのレセプションを開催いたします。また京都賞の関連事業として、京都国際会館におきまして11月10日に授賞式、11日には他の受賞者と共に記念講演、そして14日にはロームシアター京都にて作家本人による記念ワークショップが催されます。是非この機会にご高覧下さい。

ジョーン・ジョナス Joan Jonas

1936年NY生まれ、同地在住。60-70年代にリチャード・セラやロバート・スミソンらと共に実験的な活動を行い、女性パフォーマー/ビデオ・アーティストの先駆者として知られる。表現方法は多岐に渡り、パフォーマンス中のドローイング制作、スタジオワーク、パフォーマンスを記録した映像作品、写真作品など、幅広く制作を行う。作品は神話や伝承あるいは詩などから着想され、独自の視覚言語を織り上げている。ドイツのカッセルで5年おきに開催される国際展ドクメンタに過去6回参加。近年の主な展覧会としては、2012年に現代美術センターCCA北九州で滞在制作をおこなった他、2013年PERFORMA13、2014年台北ビエンナーレ、2015年ベネチアビエンナーレ米国パビリオン代表展示、2018年テート・モダンでの回顧展などが挙げられる。本年、第34回(2018)京都賞を受賞した。

会場：ワコウ・ワークス・オブ・アート
住所：東京都港区六本木6-6-9 ピラミデビル3F
T:03-6447-1820 F:03-6447-1822 M:info@wako-art.jp
(都営大江戸線/東京メトロ日比谷線 六本木駅3番出口徒歩3分)
会期：2018年11月17日(土) - 12月26日(水) 11:00 - 19:00 日祝・休廊

【本リリースに関するお問い合わせ】
TEL : 03-6447-1820 FAX: 03-6447-1822 E-mail: info@wako-art.jp (担当:武笠)